

# リーフ (理附)

岡山理大附属 PTA 執行部だより  
第3号 平成30年3月発行



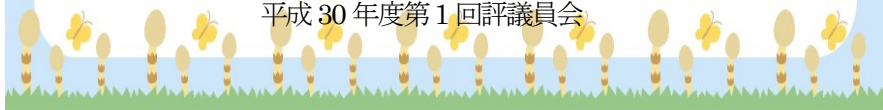
卒業生の皆様ご卒業おめでとうございます。

晴れ晴れと、そして大きく成長されたお子様の姿を見る保護者の皆様に於かれましては、感動もひとしおの事と存じます。卒業とは新しい一歩へのスタートの時でもあります。新しい事に挑戦するには何かと不安で怖いかも知れませんが、3年間の思い出を胸に、新たな旅立ちへ鳥のように大空へと羽ばたいてくださいね。卒業生の皆さんが新たな人生を快くスタートできます様に。頑張れ卒業生たち。

PTA 会長 山下 俊文

## 活動報告と事業予定

- 1月22日 岡山県幼小中高 PTA 連合会連絡協議会研修大会
- 2月17日 花植え
- 2月8~9日 広域通学列車保導 (岡山-姫路間)
- 3月1日 PTA 新聞発行
- 3月2日 広域通学列車保導協議会
- 4月14日 平成29年度第5回役員会
- 4月21日 平成30年度第1回役員会  
平成29年度第5回評議員会  
平成30年度第1回評議員会



**保護者の皆様、1年間たいへんお世話になりました。**

平成30年1月22日岡山県幼小中高 PTA 連合会連絡協議会第36回研修大会が、岡山シンフォニーホールにて開催されました。

開会挨拶のあとご来賓の県関係者の方々より、子供達の基本的な生活環境の確立。特に、ゲームや携帯電話の使い方、小中学生に本当にスマホが必要であるかなど考えながら子供達の生活環境を整えて欲しい旨のお話がありました。

また、時代に合わせてスクラップ&ビルドを実施し、期待される PTA を継続して欲しいと、伊原木知事が話されました。

また、それぞれの素晴らしい工夫や協議を繰り返した、県立岡山南高校の服飾デザイン科による、制服のデザイン及び企画の活動と、赤磐市立高陽中学校の地域の盆踊り復活プロジェクトの活動発表をそれぞれの生徒が行いました。



講演では、東進ハイスクール等現代文講師 林 修氏による「いつやるか?今でしょ!~教え「育つ」教育を考える」と題して予備校講師ならではの分かりやすく心に残るお話をうかがいました。

この目まぐるしく変化する現代の社会情勢に引き換え教育は180年変わっていない。その主たる原因は今までの教育が上手くいきすぎてきたからであるが、このままでは時代がズレ、この国の衰退を招く。学校で勉強する時期は将来の労働期の基礎であること。地球規模の格差が生じている、また、広がっていく社会で、30年40年生き抜いていく能力を付けることが必要であるとのことでした。

論理的思考能力を身につけ、目標から今何をやるかを考える。優先順位を判断し選択と集中で子供達が人生を生き抜いていけるよう親も責任を持って子供と向き合っていきたいと感じました。

有意義な時間を過ごすことが出来ました。

